

資格認定試験 受験申請スタート

更新を完全電子化 値下げ実施

家電製品協会認定センター（西崎信センター）は、春秋の2回「家電製品アドバイザー」・「家電製品エンジニア」・「スマートマスター」の認定試験を実施しているが、この9月10日から9月14日の日間、第33回試験を実施する。受験申請受付期間は7月20日から9月10日まで、また、同センターでは、6年前から家電製品アドバイザー・同エンジニアの資格更新制に転換と並行して電子化を受け付けてきたが、今回から「資格更新の完全電子化（紙方式の廃止）」に移行する。併せて、完全電子化のメリットを享受すべく更新の値下げを行う。

家電製品協会



西崎義信
認定センター長

新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、当資格試験においては、比較的古い時期にCJT方式を導入しましたが、その後は様々な国家試験でも導入され、今やスタンダードな

「スマートハウス機器」に関する幅広い知識を求められている。エンジニア、スマートマスター資格の第33回認定試験について、7月20日から受験申請の受け付けをスタートし、試験開始は9月10日から14日の2週間のうち、郵送の良い日時と会場を選び、予約・決済し、受験していただきます。

試験方法については、毎回インターネットを介して、CJT方式は会場や日時を自分で選べるという点で、ほぼ等価に予約できたという回答が9割以上のほか、また、会場での新型コロナウイルス感染防止対策については、それ以上の対策（問題なし）との評価もいただきました。今後のCJT方式を継続しながら、受験される方の利便性をさらに高めよう改善していきます。

昨今のコロナ禍を契機とする ライフスタイルの変化に対応

家電製品アドバイザー、家電製品エンジニア、そしてスマートマスターの3つの資格は、家電量販店や家電メーカーをはじめ、IT・情報通信関係人材派遣、電力・ガス関係など多くの法人様での人材育成に採用されています。

昇格・昇進制度を確立したり、社員の方のモチベーションアップにも活用されています。さらには店舗の入り口に、従業員の顔写真と合わせて資格保有を前面にアピールして掲示し、お客様が気軽に声をかけやすくなる演出もされています。

2016年に創設したスマートマスター資格は、昨今のコロナ禍を契機と

資格試験の募集要項から
更新の契機として、特にアドバイザー・スマートマスターの資格取得に注目度が高まっています。おうち時間の増加に伴い、現場での消費電力の削減が求められる中、製品の省エネ化

「更新資格の完全電子化」
次に、2022年11月1日付けの資格更新について、大きな2つの変更点があります。認定センターのホームページでも告知していますが、今回から「資格更新の完全電子化（紙方式の廃止）」と「更新料の値下げ」を実施いたします。

ひとつ目の変更点については、これまで更新の電子化に取り組んでいましたが、これまでの「電子化に伴う経路確保」として、ネット環境が無いなどの希望者限り、紙のテキストや試験問題・解答用紙などを郵送して、速の資格更新手続きと試験を行ってまいりましたが、それが6年余りが経過し、いよいよ本年11月1日付けの資格更新から、完全電子化に移行することになりました。

1. 試験申請期間
2022年 9月1日 至 9月14日 迄
2. 受験申請受付期間
2022年 7月20日 至 9月10日 迄
3. 対象の認定試験
●家電製品アドバイザー、家電製品エンジニア
○スマートマスター
4. 試験会場
全国のCJT専用試験会場 全部 道県別 約300ヶ所
5. 受験申請の方法
家電製品協会認定センターのホームページより、インターネットで申請を受付

ひとつ目の更新料の値下げにつきましては、従来の紙方式に伴い、電子方式の一本化による経費削減が可能となり、資格更新者の方へ還元させていただきます。昨今の諸物価高騰の折衝、総合資格700円、単資格400円、少額値下げはありますが、電子化に伴うの理解をお願いします。

資格更新の申請期間は、8月1日から10月31日まで、認定センターホームページから受け付けいたします。更新料者の方は申請期間に合うよう7月下旬にDMを送りますので、もしはらうお待たせいたします。

※株式会社 電化新聞社の許諾により転載